

◆ あとがき ◆

本特集号では、サイコネフロロジー (psychonephrology) を取り上げました。サイコネフロロジーとは、慢性腎臓病 (chronic kidney disease: CKD) の患者、家族、および CKD の治療に関わる医療者のメンタルヘルスを扱う学問領域です。このため、サイコネフロロジーは精神医学 (psychiatry)・心理学 (psychology)・心身医学 (psychosomatic medicine) と腎臓病学 (nephrology) が協働して成り立っています。

CKD 患者のなかでも、特に透析患者や移植患者は多くの合併症を抱え、喪失感、将来や死への不安感、家族や社会からの疎外感などさまざまな葛藤を抱えています。時には、うつ病などの精神疾患を発症し心療内科や精神科の加療が必要な場合もあります。近年では、高齢化に伴うフレイルや認知症がかかわる精神・心理的な問題も加わるようになりました。また患者だけでなく患者を支える家族も多くの負担、葛藤を抱えています。

臨床現場では、患者や家族が抱えるさまざまな葛藤や悩みを理解し、多職種で連携した丁寧な対応が求められます。一方で、患者、家族のなかには、心の葛藤から感情を抑えきれず医療者を攻撃し、また、医療者側も大きな悩みや葛藤を抱える場合があります。さらに、患者と医療者間のストレスだけでなく、医療者間のコミュニケーションの不足、治療方針の相違などが、医師、看護師、透析技師など医療スタッフの精神的ストレスに発展する場合もあります。

本特集号では、サイコネフロロジーをより深く理解し実臨床に応用するために、わが国でこの分野をリードする先生方にご執筆いただきました。総論では学問としてのサイコネフロロジーをより深く知るために、歴史、課題と展望および行動科学からみたサイコネフロロジーについて、各論では臨床現場における透析・移植患者の患者・家族のメンタルヘルスや医療者のメンタルヘルス、さらに患者、家族、医療者の心理を考慮した CKD 医療の選択など多方面から具体的に論じていただきました。サイコネフロロジーの理解は毎日の診療を円滑にすすめる上に重要な学問です。本誌を日常臨床に役立てていただければ幸いです。

有村 義宏

本誌広告取扱い

文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1
本郷宮田ビル 5 階 ☎ 03-3814-8541
メディカ 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9
アド 第 1 長谷川ビル 2 階 ☎ 03-5776-1853 (代)

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)東京医学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般社団法人出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

『腎と透析』次号予告——第96巻第4号 (4月号)

特集：在宅透析

腹膜透析

変遷……………井尾浩章
栄養管理……………菅野義彦
腹膜透析感染症対策……………伊藤恭彦
患者教育……………竜崎崇和
安定した透析のための腹膜透析カテーテル挿入術……………深澤瑞也

HD 併用療法……………植田敦志
高齢者への Assisted PD の有用性と今後の期待……………小林広学・他

遠隔医療……………内山清貴・他
至適透析から考える移行時期……………松尾七重
PD と HD どちらが生命予後良好?……………丸山之雄
現在の EPS どう考え対処する?……………川西秀樹
極細内視鏡……………丹野有道・他
日本腹膜透析医学会認定医・連携認定医と

診療報酬……………土谷 健・他
高齢社会における PD の意義……………原田健司・他

在宅血液透析

適応と意義……………佐々木裕介・他
患者教育……………大濱和也
機器管理と技術開発の展望……………永井 翔
在宅血液透析の予後……………友利浩司
遠隔診療と診療報酬……………本間 崇
介助者の役割と受けられるべき支援……………黒田沙織
インプラント型人工腎臓……………三木則尚
諸外国の現状と日本の展望……………若井陽希

名誉主幹／酒井 紀	秋澤忠男	飯野靖彦	
編集顧問／五十嵐隆	遠藤 仁	小椋陽介	木村健二郎
小磯謙吉	小山哲夫	酒井聡一	坂井建雄
佐中 孜	塩之入洋	高市憲明	堀江重郎
細谷龍男	矢崎恒忠	山口 裕	山田 明
編集主幹／有村義宏	小林修三	新田孝作	
編集委員／青柳一正	安藤亮一	伊藤秀一	河原克雅
川村哲也	菅野義彦	清水 章	高橋公太
高橋 悟	長田道夫	服部元史	平和伸仁
星野純一	本田浩一	横尾 隆	

第 96 巻第 3 号
©2024 年 3 月 25 日発行
定価 3,190 円
(本体 2,900 円 + 税 10%)

編集 腎と透析編集委員会
発行所 株式会社 東京医学社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5
URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>
編集部 03-3237-9113 FAX 03-3237-9115
E メール: jin@tokyo-igakusha.co.jp
販売部 03-3265-3551 FAX 03-3265-2750
E メール: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2024 年前金予約購読料 1 力年 50,600 円 (増刊号含む, 税込)